

質問書に対する回答

(件名) 首都圏中央連絡自動車道 境高架橋(下部工) 工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	特記仕様書19-2 建設副産物の活用等	コンクリート塊(有筋)に杭頭とありますが、数量約40m ³ に含まれていないのではないのでしょうか。ご教示下さい。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
2	特記仕様書19-2 建設副産物の活用等 特記仕様書23-10-2 構造部取壊し工	アスファルト・コンクリート塊の数量約4m ³ とありますが、設計数量308m ² 、舗装厚5cmですので約15m ³ ではないのでしょうか。ご教示下さい。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
3	割掛工事(参考図) 図番28~33	沈砂池の掘削土ははねつけで撤去時に埋戻しでしょうか。異なる場合は施工方法をご教示下さい。	貴社の施工計画に基づき、お考えください。
4	数量計算書 境1号橋P2 境3号橋P2	構造物掘削 PA5橋脚、PA20橋脚、P21橋脚に施工基面から5m以上のC範囲があります。貴社の土木設計数量算出要領P2-6、P2-7ではC範囲はクラムシェル(0.6m ³)による掘削範囲と記載されています。PA5橋脚、PA21橋脚は1箇所当りの掘削量が100m ³ 以下ですので協議事項でしょうか。クラムシェル(0.6m ³)で掘削する場合は別途工用機械分解組立費が必要ではないのでしょうか。ご教示下さい。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
5	単価表	本工事の土工事は客土掘削21,065m ³ 、捨土掘削8,453m ³ の合計29,523m ³ で全切土量が50,000m ³ 以下ですので小規模工事でしょうか。ご教示下さい。	土木工事積算基準P7-2を参照のうえ、お考えください。
6	附帯工設計図57/127 特記仕様書19. 再生資源及び建設副産物に関する事項	P(H)・1・φ0.40(Sd-B)、P(H)・1・φ0.50(Sd-B)の基礎材は特記仕様書19.再生資源及び建設副産物に再生砂の記載がありませんので、基礎材は新材を使用するのでしょうか。ご教示下さい。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
7	特記仕様書19-2 建設副産物の活用等	廃プラスチックは防草シート、土のう袋、高密度ポリエチレン管等材質により処分費は異なると思われます。処分費は材質ごとに積上げるのでしょうか。ご教示下さい。	そのとおりお考えください。
8	特記仕様書23-18 立入防止ネット工	定義に施工区域を囲むネットを設置する事をいう。とありますので撤去は含まれないと考えてよろしいのでしょうか。ご教示下さい。	そのとおりお考えください。